

猪の瀬戸湿原便り

第5号

平成22年3月3日 発行：猪の瀬戸湿原再生実験野焼き実行委員会事務局

平成21年度 設定調査区内の植物の生育状況

下のグラフは平成21年度の猪の瀬戸湿原の植物群落の調査結果を総合的に示したものです。

(被度指数とは調査区内の植物の生育状況「勢力」を計算公式にしたがって数値化したものです)

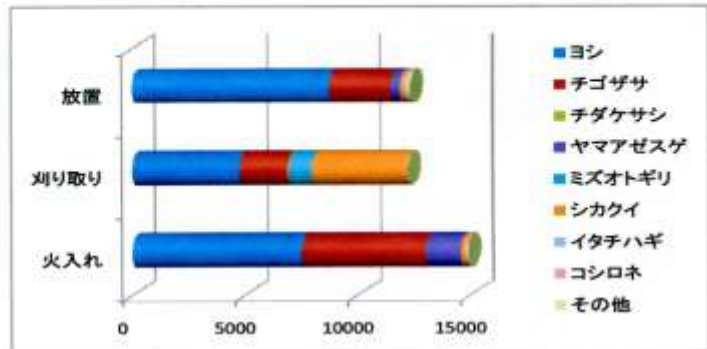
ヨシ群落、オギ群落、ツルヨシ群落のいずれも火入れ区内の植物の生育状況が刈り取り区、放置区に比べてよく生育していることがわかります。また、刈り取り区では生育の度合いが弱まってくることもはっきりしました。草原化して乾燥傾向にあるオギ群落ではススキやノガリヤスの生育が目立っています。さらに、放置区では木質つる植物のノイバラの生育が顕著になり森林化傾向が認められます。

帰化植物のイタチハギは県道に最も近いヨシ群落内に見られますが、周辺の刈り取り除去活動で調査区内への侵入度合いは鈍っているようです。

被度指数でみる猪の瀬戸湿原の火入れ区、刈り取り区、放置区の状況 3-1
調査期間(平成21年5月～10月)

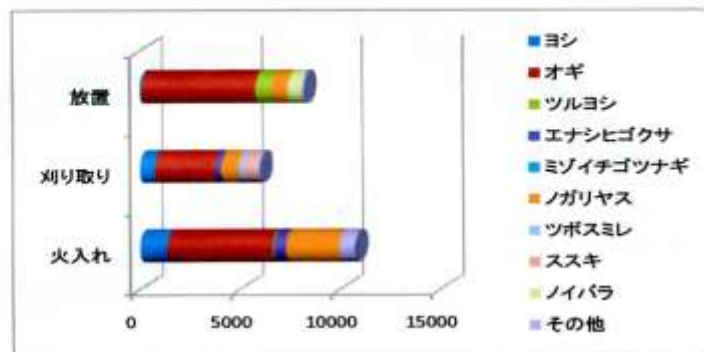
1. ヨシ群落

	火入れ	刈り取り	放置
ヨシ	7500	4750	8750
チゴザサ	5500	2137	2750
チダケサシ	10	100	5
ヤマアゼスゲ	1550	0	387
ミズオトギリ	0	950	10
シカクイ	187	4250	98
イタチハギ	8	10	10
コシロネ	100	8	190
その他	53	46	184
合計	14908	12251	12384



2. オギ群落

	火入れ	刈り取り	放置
ヨシ	1350	750	92
オギ	5250	3000	5667
ツルヨシ	93	0	860
エナシヒゴクサ	548	297	2
ミゾイチゴツナギ	5	5	8
ノガリヤス	2667	883	767
ツボスミレ	10	300	2
ススキ	3	590	7
ノイバラ	5	10	660
その他	801	158	150
合計	10732	5993	8215



3. ツルヨシ群落

	火入れ	刈り取り	放置
ツルヨシ	8333	8333	8333
カキドオシ	480	10	10
カナムグラ	10	10	10
オククルマムグラ	8	190	98
ミソソバ	300	300	8
エナシヒゴクサ	3000	1510	390
ノイバラ	7	10	2250
ミゾイチゴツナギ	8	250	10
スイカズラ	2	3	300
その他	66	142	46
合計	12214	10758	11455

